

連結決算説明 2019年12月期第2四半期累計



(株)クボタ 取締役専務執行役員 企画本部長
吉川 正人

2019年8月15日 (木)



2019年12月期第2四半期累計連結決算概要

For Earth, For Life


(億円)	2019年12月期 2Q累計	2018年12月期 2Q累計	増減		予想比増減 (2019年2月予想)	
			金額	%	金額	%
売上高	9,708	9,062	+ 646	+ 7.1	▲ 242	▲ 2.4
国内	3,101	2,865	+ 236	+ 8.3	▲ 29	▲ 0.9
海外	6,607	6,197	+ 410	+ 6.6	▲ 213	▲ 3.1
営業利益	11.4% 1,109	11.2% 1,011	+ 98	+ 9.7	+ 89	+ 8.8
税引前利益	11.8% 1,146	11.6% 1,052	+ 95	+ 9.0	+ 86	+ 8.2
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8.4% 812	7.9% 719	+ 93	+ 12.9	+ 82	+ 11.2

(億円)	2019年12月期 2Q末	2018年12月期末	増減	
			金額	%
資産合計	30,343	28,957	+ 1,387	+ 4.8
親会社の所有者に 帰属する持分	13,805	13,399	+ 407	+ 3.0

事業セグメント別売上高

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2019年12月期 2Q累計	2018年12月期 2Q累計	増減	
			金額	%
機械	8,088	7,510	+ 578	+ 7.7
国内	1,671	1,559	+ 112	+ 7.2
海外	6,417	5,951	+ 467	+ 7.8
水・環境	1,461	1,404	+ 57	+ 4.1
国内	1,273	1,159	+ 114	+ 9.8
海外	188	245	▲ 57	▲ 23.3
その他	159	148	+ 11	+ 7.3
国内	157	146	+ 10	+ 7.2
海外	2	2	+ 0	+ 18.3
売上高合計	9,708	9,062	+ 646	+ 7.1
国内売上高	3,101	2,865	+ 236	+ 8.3
海外売上高	6,607	6,197	+ 410	+ 6.6

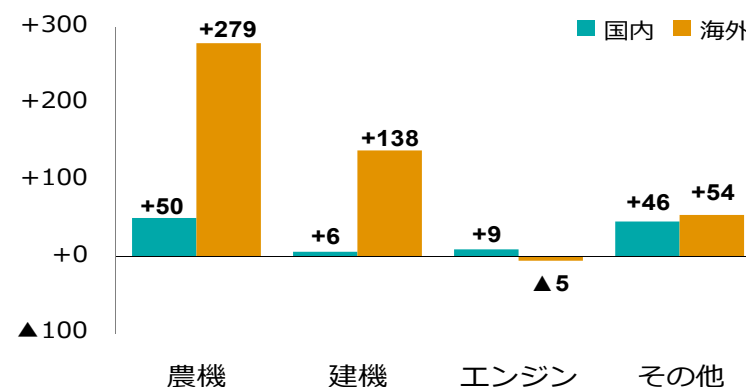
為替の影響（▲100億円）を除くと、機械海外は+9%の増。
海外売上全体は+8%の増

● 機械 +578億円（国内：+112 海外：+467）

国内 ・ 農機はトラクタ、作業機共に増。
建機、エンジンも増

海外 ・ トラクタが主要地域の北米、欧州、タイでの好調により増
・ 作業機は中国での低迷継続により大幅減
・ 建機は北米での大幅増により増
・ エンジン は欧州が円高の影響により減少するも、北米、中国での増加により前年並み

■ 機械売上増減の内訳（億円）



● 水・環境 +57億円（国内：+114 海外：▲57）

国内 パイプインフラは鉄管や工事事業が増加するも、素形材や鋼管が減。
環境は双葉町での廃棄物処理施設の建設による売上が大幅増

海外 パイプインフラは中東向けの鉄管が減。
環境はポンプや浄化槽が減

(億円)	2019年12月期 2Q累計		2018年12月期 2Q累計		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,109	11.4	1,011	11.2	+ 98	+ 9.7

営業利益 (+98億円) の増減要因

1. 為替変動	米ドル(109円→110円 ※1) ユーロ(132円→124円 ※1) 他	+15億円 ▲30億円 ▲15億円	} ▲30億円
2. 為替差損益		+15億円	
3. 原材料	機械(鋼材、買入部品・CD/CU) 水・環境(鉄スクラップ 他)	▲40億円 ▲15億円	} ▲55億円
4. インセンティブ率変動	北米+88億円 他	+82億円	
5. 増販益		+170億円	
6. 製品値上げ		+65億円	
7. その他		▲149億円	

※1: 但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル111円→112円、ユーロ133円→127円程度

事業セグメント別営業利益

For Earth, For Life
Kubota

(億円)		2019年12月期2Q累計 (実績)	2018年12月期2Q累計 (実績)	増減
機械	売上高	8,088	7,510	+ 578
	セグメント利益 利益率	1,172 14.5%	1,087 14.5%	+ 84 +0.0P
水・環境	売上高	1,461	1,404	+ 57
	セグメント利益 利益率	98 6.7%	91 6.5%	+ 7 +0.2P
その他	売上高	159	148	+ 11
	セグメント利益 利益率	16 10.2%	11 7.5%	+ 5 +2.7P
全社/消去	セグメント利益	▲ 177	▲ 178	+ 2
計	売上高	9,708	9,062	+ 646
	営業利益 利益率	1,109 11.4%	1,011 11.2%	+ 98 +0.3P

税引前利益・四半期利益

(億円)	2019年12月期 2Q累計		2018年12月期 2Q累計		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
税引前利益	1,146	11.8	1,052	11.6	+ 95	+ 9.0
四半期利益	867	8.9	781	8.6	+ 87	+ 11.1

四半期利益の帰属

親会社の所有者	812	8.4	719	7.9	+ 93	+ 12.9
非支配持分	55	0.5	61	0.7	▲ 6	▲ 9.5

(円)		2019年12月期	2018年12月期	増減
1株当たり配当	(中間)	17 円	16 円	+ 1 円
	(期末)	(未定)	18 円	-
	(通期)	(未定)	34 円	-

<株主還元の基本方針>

配当性向：目標30% 総還元性向：30%超

- ・ 上限200億円(取得期間：2019年4月24日～12月19日)の自己株式取得枠を設定
- ・ 2019年7月31日までに115億円の自己株式を取得

財政状態計算書（資産）

For Earth, For Life
Kubota

（億円）	2019年12月期 2Q末	2018年12月期末	増減	為替を除く 増減
流動資産	17,085	16,395	+ 690	
現金及び現金同等物	2,208	2,291	▲ 84	
営業債権	6,880	6,604	+ 276	+ 380
金融債権	2,741	2,673	+ 69	
棚卸資産	3,920	3,707	+ 213	+ 290
その他	1,336	1,120	+ 216	
非流動資産	13,258	12,561	+ 697	
金融債権	6,365	6,219	+ 146	
その他	6,893	6,342	+ 551	
資産合計	30,343	28,957	+ 1,387	
金融債権 計	9,106	8,891	+ 215	+ 340

<ご参考> 海外子会社期末日レート

（円）

米ドル	108	111	▲ 3
ユーロ	122	127	▲ 5

財政状態計算書（負債）

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2019年12月期 2Q末	2018年12月期末	増減
流動負債	9,369	9,228	+ 141
社債及び借入金	3,221	3,491	▲ 269
営業債務	3,224	3,068	+ 156
その他	2,924	2,670	+ 254
非流動負債	6,310	5,464	+ 846
社債及び借入金	5,530	4,902	+ 628
退職給付に係る負債	150	145	+ 5
その他	630	417	+ 213
負債合計	15,680	14,692	+ 987
有利子負債	8,751	8,393	+ 359
DEレシオ（ネット）	0.47	0.46	+ 0.02
金融を除くDEレシオ（ネット）	▲ 0.14	▲ 0.18	+ 0.04

為替を除く
増減

+ 500

財政状態計算書（資本）

For Earth, For Life


(億円)	2019年12月期 2Q末	2018年12月期末	増減
親会社の所有者に帰属する持分	13,805	13,399	+ 407
資本金	841	841	-
資本剰余金	850	853	▲ 3
利益剰余金	11,978	11,354	+ 624
その他の資本の構成要素	208	353	▲ 146
在外営業活動体の為替換算差額	▲ 357	▲ 192	▲ 165
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	565	546	+ 19
自己株式	▲ 73	▲ 3	▲ 69
非支配持分	858	866	▲ 7
資本合計	14,664	14,264	+ 399
親会社所有者帰属持分比率	45.5%	46.3%	▲ 0.8P

キャッシュ・フロー計算書

For Earth, For Life


(億円)	2019年12月期 2Q累計	2018年12月期 2Q累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	509	584	▲ 75
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 646	▲ 164	▲ 482
有形固定資産及び無形資産の取得	▲ 517	▲ 238	▲ 280
その他	▲ 129	73	▲ 202
財務活動によるキャッシュ・フロー	65	▲ 171	+ 236
為替レート変動の現金及び現金同等物に対する影響	▲ 11	▲ 38	+ 26
現金及び現金同等物の純増減	▲ 84	211	▲ 294
フリーキャッシュ・フロー	▲ 8	346	▲ 355

金融事業の状況 <ご参考（非監査）>

For Earth, For Life
Kubota

財政状態計算書

(億円)	2019年12月期2Q末		2018年12月期末	
	金融事業	金融事業を除く ベース	金融事業	金融事業を除く ベース
資産合計	11,106	20,146	11,011	19,071
現金及び現金同等物	199	2,009	207	2,084
営業債権	349	6,552	311	6,312
金融債権	9,106	-	8,891	-
棚卸資産	-	3,920	-	3,707
有形固定資産	5	3,778	6	3,295
その他	1,447	3,888	1,596	3,673
負債合計	9,390	7,025	9,320	6,344
有利子負債	8,803	218	8,757	-
その他	587	6,808	563	6,344
資本合計	1,716	13,121	1,691	12,727

損益計算書（金融事業）

(億円)	2019年12月期	2018年12月期	増減	
	2Q累計	2Q累計	金額	%
	金額	金額		
売上高	363	315	+ 48	+ 15.2
営業利益	37.1% 135	45.2% 142	▲ 8	▲ 5.3
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	22.5% 82	29.0% 91	▲ 10	▲ 10.7

機械事業の動向

米国

良好な景気を背景に小型トラクタ、建機、エンジンの需要は堅調に推移。中・大型トラクタ市場は天候不順などにより微減

トラクタ/小売

小型は堅調な米国景気や底堅い住宅市場を背景に拡大が継続。中型は一部地域での低温・多雨の影響はあるものの、シェア拡大により増。芝刈機は低温により減も、ユーティリティ・ビークルが増

建機/小売

堅調な住宅、建設市場を背景にMBとCTLが増。SSLは市場の縮小により減。CTLの新機種は第2四半期より出荷を開始

エンジン/卸売

良好な建産機需要を受けて増

■ トラクタ市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-12月
2018年	0-40馬力	+ 1.6%	+ 11.6%	+ 13.1%	+ 7.3%	+ 8.3%	+ 9.2%
	40-120馬力	▲ 2.1%	+ 6.5%	▲ 0.1%	+ 2.4%	+ 3.0%	+ 2.1%
	0-120馬力	+ 0.4%	+ 10.3%	+ 8.7%	+ 5.5%	+ 6.8%	+ 7.0%
2019年	0-40馬力	+ 9.6%	+ 4.9%	-	-	+ 6.4%	-
	40-120馬力	▲ 1.0%	▲ 0.1%	-	-	▲ 0.4%	-
	0-120馬力	+ 6.2%	+ 3.6%	-	-	+ 4.5%	-

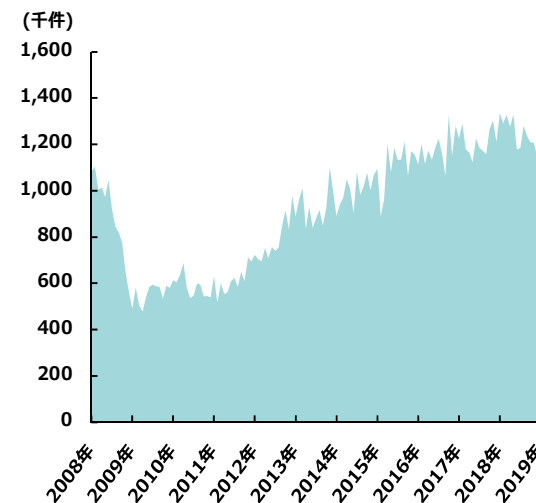
出典：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■ 0-8tバックホー市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-12月
2018年		+ 5.9%	+ 15.3%	+ 14.1%	+ 0.8%	+ 11.6%	+ 9.3%
2019年		+ 2.7%	+ 7.4%	-	-	+ 5.6%	-

出典：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■ 米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算）



出典：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）

欧州

トラクタ市場は天候不順や、欧州新規制導入に伴う駆け込み需要の反動減などによる昨年前半の低迷から回復。建機は高水準の需要が継続するも、Brexitの影響が懸念される

トラクタ/小売

小型は市場の回復や、当社新製品の欧州新規制の認証取得遅れによる昨年の販売低迷からの回復により増加。大型もM7の改良モデルなどの新機種効果により拡大。フランスなどでの干ばつ影響を懸念

インプラント/卸売

農業市場の先行き不透明感などから微減

建機/小売

ドイツでは旺盛な工事需要により成長が継続。英国ではBrexitによる景気悪化懸念を背景とする市場の落ち込みを受けて減

エンジン/卸売

需要は高水準を維持しているものの、排ガス規制強化前の駆け込み需要の反動減により減。年後半にかけては昨年末の高水準の駆け込み需要の反動減を想定

タイ・ 周辺国

タイ国内では水不足の影響はあるが、ジャスミン米やキャッサバ価格の高位安定を受けて農機需要が拡大。周辺国ではカンボジアのトラクタ需要が拡大するも、ミャンマーは現地通貨安の影響などにより低迷

トラクタ小売

稲作向けは、ジャスミン米価格の高位安定を背景に増。畑作向けは、キャッサバ向けが好調も、シュガーケーン向けの低迷により横ばい

コンバイン小売

ジャスミン米価格の高位安定により、去年の低迷から回復

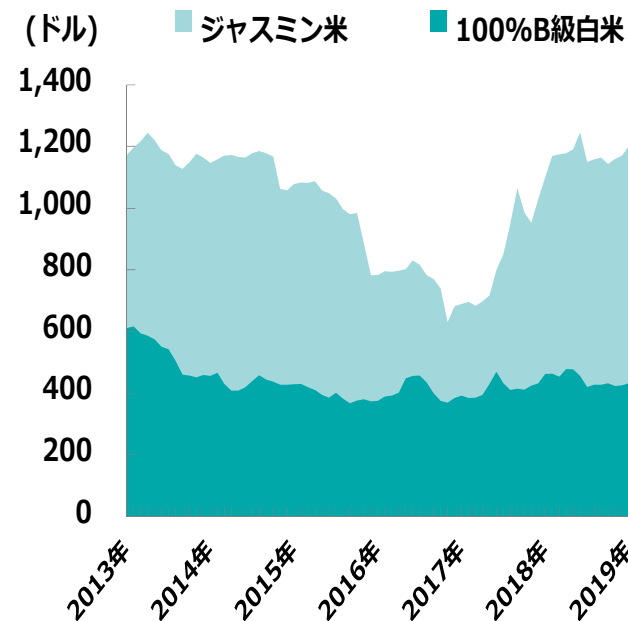
建機/小売

都市部での労働力不足を背景とした需要拡大により増

周辺国/小売

カンボジアは、キャッサバなどの畑作向け需要の拡大を背景に増。
ミャンマーは、米ドルに対する現地通貨安によるディーラーの仕入れコスト上昇などの影響により大幅減

■タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出典：米国農務省、タイ米輸出協会

中国

中央政府農機購入補助金は前年比微減。米価や中古機価格の下落による請負業者の収益悪化が継続し、農機市場は縮小。
 建機・エンジンは伸びは鈍化しているものの、市場の拡大が継続

トラクタ/小売

高馬力帯への需要の移行や、ユーザーの収益性悪化によりイニシャルコストの低い安価な製品が志向されていることにより減

コンバイン/小売

請負業者の収益性悪化に伴う更新意欲の減退や高処理量機への需要移行の継続により減

田植機/小売

米価下落に伴う購入意欲の減退や転作による需要縮小などにより減

建機/小売

0-4t機は普及率も低く増加するも、4t以上は競争激化により減少し、全体では減

エンジン/卸売

建産機向けを中心に引き続き好調に推移

■ 中国 中央政府農機購入補助金推移

		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
補助金(億円)	第1次	-	-	-	110	130	200	170	210	228	186	186	180
	年間計	40	130	155	175	215	218	238	238	237	186	186	180

日本

農機市場は農家数の減少などの構造的な要因を抱えるものの、米価回復や消費増税前の駆け込みもあり、需要は堅調に推移。建機・エンジンは旺盛な建産機需要を受けて堅調に推移

農機/小売

トラクタは市場の拡大に加え、新製品投入効果により増。コンバインも増。但し、大型機が昨年的好調の反動により減少し、金額ベースでは前年並み。田植機は前年並みも、大型機の伸長により金額ベースでは増。

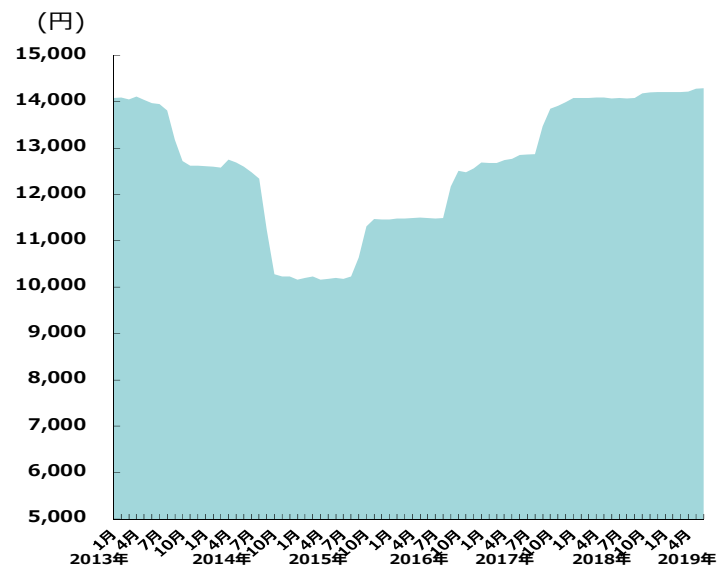
建機/小売

堅調な工事需要や、優遇税制の締め切りが当初は2019年3月末であったことによる駆け込み需要などにより増

エンジン/卸売

OEM先の北米向け輸出などが堅調な建産機需要を背景に増

■ 日本米の生産者価格推移 円/60kg



出典：農林水産省「農業物価統計調査」

業績予想

2019年12月期業績予想

For Earth, For Life
Kubota

※ 2019年12月期の予想は前回発表時（2019年2月14日）から変更ありません

(億円)	2019年12月期 (予想-2月公表)	2018年12月期 (実績)	増減	
			金額	%
売上高	19,700	18,503	+ 1,197	+ 6.5
国内	6,260	5,773	+ 487	+ 8.4
海外	13,440	12,730	+ 710	+ 5.6
営業利益	10.2% 2,000	10.2% 1,893	+ 107	+ 5.6
税引前利益	10.6% 2,080	10.7% 1,972	+ 108	+ 5.5
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7.4% 1,450	7.5% 1,386	+ 64	+ 4.6

為替の影響(▲470億円)を除くと、機械海外は+9%の増。海外売上全体は+9%の増

想定為替レート及び設備投資等

■ 為替レート

		2019年12月期			2018年12月期
		(今回見直し)	(期初予想)	(実績)	(実績)
円/米ドル	上期(1~6月)	-	108	110	109
	下期(7~12月)	106	108	-	112
	年間(1~12月)	108	108	-	110
円/ユーロ	上期(1~6月)	-	122	124	132
	下期(7~12月)	120	122	-	129
	年間(1~12月)	122	122	-	130

■ 設備投資・減価償却費・研究開発費

(億円)	2019年12月期		2018年12月期
	(今回見直し)	(期初予想)	(実績)
設備投資 ※1	1,000	1,000	641
減価償却費 ※1	510	510	496
研究開発費	600	600	538

※1：IFRS第16号「リース」の適用に伴う使用权資産の計上及び使用权資産に係る減価償却費は含まない

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



ご清聴ありがとうございました。

For Earth, For Life
Kubota